

- 研究. 第42回日本産科婦人科学会総会, 1990, 4, 東京.
- 2) 伏木 弘, 川端正清, 八木裕昭, 山岸雅司, 泉陸一, 加藤 潔: ヒト子宮頸部腺癌培養細胞株 (TCO 株) の樹立と in vitro における各種抗癌剤の感受性について. 第42回日本産科婦人科学会総会, 1990, 4, 東京.
 - 3) 川端正清, 八木裕昭, 伏木 弘, 新居 隆, 泉陸一: 超音波断層法を用いた若年女性に対する卵巣腫瘍集団検診の試み. 第42回日本産科婦人科学会総会, 1990, 4, 東京.
 - 4) 八木義仁, 副田善勝, 岡 秀明, 八木裕昭, 伏木 弘, 新居 隆, 泉 陸一: 胎児仮死およびIUFDの過程における臍帯動脈血流速度波形とNSTの変化について (Second trimester の3症例). 第18回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1990, 6, 福井.
 - 5) 八木裕昭, 伏木 弘, 泉 陸一: リンパ嚢腫による URETERAL OBSTRUCTION についての検討. 第18回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1990, 6, 福井.
 - 6) 副田善勝, 梅澤 聡, 津留明彦, 脇 博樹, 八木義仁, 新居 隆, 泉 陸一: 多胎妊娠における子宮内胎児死亡の産科的対応について. 第18回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1990, 6, 福井.
 - 7) 結城浩良, 栗栖久宣, 八木裕昭, 伏木 弘, 川端正清, 新居 隆, 泉 陸一: 原発性卵巣癌の完全摘除例における術後腫瘍マーカーの推移についての検討. 第18回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1990, 6, 福井.
 - 8) 伏木 弘, 堀 慎一, 八木裕昭, 泉 陸一, 川端正清: 子宮頸癌患者における Scalene node biopsy の意義. 第38回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1990, 9, 札幌.
 - 9) 塩崎有宏, 岡 秀明, 津留明彦, 伏木 弘, 新居 隆, 泉 陸一, 櫻川信男: AT III欠損症合併妊娠, 分娩の1例. 第38回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1990, 9, 札幌.
 - 10) 久具宏司, 武谷雄二, 大須賀 穰, 三橋直樹, 水野正彦: Leukotriene C₄, D₄ (LTC₄, LTD₄) の gonadotropin 分泌促進作用. 第63回日本内分泌学会総会, 1990, 5, 大阪.
 - 11) 久具宏司: ワークショップ「初期哺乳」栄養学的, 免疫学的. 第8回東京母性衛生学会, 1990, 5, 東京.
 - 12) 久具宏司, 藤井知行, 武谷雄二, 水野正彦: 抗

- 癌剤治療により一過性に卵巣性無月経となった症例. 第102回日本不妊学会関東地方部会, 1990, 6, 埼玉.
- 13) 久具宏司, 武谷雄二, 水野正彦: GnRH agonist 投与中の各種ホルモンの推移. 第2回GnRH研究会, 1990, 6, 東京.
 - 14) Kugu K., Taketani Y., and Mizuno M.: Leukotriene C₄ and D₄ (LTC₄, LTD₄) stimulate the gonadotropin release from anterior pituitary cells in vitro. The 7th World Congress on Human Reproduction. 1990, 6, Helsinki.
 - 15) 脇 博樹, 加藤 潔: 前置胎盤大量出血の1例. 第1回日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1990, 2, 富山.
 - 16) 副田善勝, 新居 隆, 泉 陸一: 卵巣妊娠の1例. 第2回日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1990, 6, 富山.
 - 17) 栗栖久宣, 泉 陸一: 骨盤内腫瘍における超音波断層法, CT, MRI の検討. 第4回日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1990, 12, 富山.

◆ その他

- 1) 久具宏司: 内分泌学的検査 / A 下垂体関係一 LH・FSH. 臨床検査ガイド, 421-425, 文光堂, 1990.

眼 科 学

教授	窪 田 靖 夫
助 教授	武 田 憲 夫
講 師	片 山 寿 夫
講 師	山 本 修 一
講師(前)	狩 野 俊 哉
講師(前)	石 田 俊 郎
講師(前)	田 中 良 則
助 手	開 繁 義
助 手	山 田 成 明
助 手	早 見 宏 之
助 手	沼 田 このみ
助 手	福 尾 吉 史
助 手	石 黒 真 美
助 手	矢 野 宏 樹
助手(前)	鍛 冶 兆 宏
助手(前)	堀 津 良 志
助手(前)	加 藤 剛

◆ 原 著

- 1) 窪田靖夫: 網膜色素変性症患者の主訴に関する

- 検討. 眼科臨床医報 84:2225-2226, 1990.
- 2) 大角智寿子, 窪田靖夫:最近10年間の眼科入院患者の動向と今後の対応について. 臨床眼科 43:326-327, 1990.
 - 3) 武田憲夫:鹿島労災病院における時間外受診患者の実態. 日本災害医学会会誌 38:395-400, 1990.
 - 4) Katayama T., and Fujiwara H.; Inducing endophthalmitis by interleukin 1 Ocular Immunology Today: 73-76, 1990.
 - 5) Ohga H., Katayama T., Egi K., and Fujiwara H.; Anti-lens crystallin antibodies in human sera and the aqueous humors. Ocular Immunology Today: 391-394, 1990.
 - 6) 開 繁義, 沼田このみ, 石田俊郎, 窪田靖夫: エリックス[®]点眼液の家兎眼角結膜組織に与える影響. あたらしい眼科 7:293-296, 1990.
 - 7) Hiraki S., Hayami H., Numata K., Kubota Y., Kobayashi M., Tanaka S., and Karges, H.E.: Biochemische und histologische Befunde zur Wirkung von Fibronectin bei Kaninchen mit experimentellen Hornhautläsionen. Arzneimittel-Forschung 40: 1336-1340, 1990.
 - 8) 山田成明, 立浪和也, 平田秀樹, 石田俊郎:無水晶体眼における網膜剝離の検討. 眼科臨床医報 84:1852-1855, 1990.
 - 9) Shinohara H., Nakatani T., Fukuo Y., Morisawa S., and Matsuda T.: Case with a high positioned origin of the testicular artery. The Anatomical Record 226: 264-266, 1990.
 - 10) Fukuo Y., Shinohara H., and Matsuda T: The distribution of lymphatic stomata in the diaphragm of the golden hamster. Journal of Anatomy 169: 13-21, 1990.
 - 11) Matsuda T., Fukuo Y., Shinohara H., Morisawa S., and Nakatani T: The postnatal development of the mouse pericardium; the time and mechanism of formation of pericardial pores. Okajimas Folia Anatomica Japonica 67: 115-120, 1990.
 - 12) 堀津良志, 石田俊郎, 窪田靖夫:中心性漿液性脈絡網膜症の長期観察例の検討. 日本眼科紀要 41:342-346, 1990.
- ◆ 症例報告
- 1) 武田憲夫, 上田昌弘, 佐野信昭, 天谷健吾:網膜剝離術後の閉塞隅角緑内障. 眼科手術 3: 435-437, 1990.
 - 2) 片山寿夫, 鈴木隆司, 江木邦晃, 藤原久子:水晶体起因性眼内炎の3症例. 日本眼科紀要 40: 2726-2730, 1989.
 - 3) 亀田 泰, 鈴木隆司, 片山寿夫, 江木邦晃, 藤原久子, 五島紳一郎:片眼性網膜血管炎の2例. 日本眼科紀要 40:2908-2911, 1989.
 - 4) 鈴木隆司, 片山寿夫, 江木邦晃, 岡本料子, 横田光世, 藤原久子:Female Ocular Albinismの1症例. 眼科臨床医報 84:139-142, 1990.
 - 5) 李 花, 片山寿夫, 江木邦晃, 田中延子, 藤原久子, 桑元久美子, 小山武子:色素性傍静脈網膜脈絡膜萎縮症の3例. あたらしい眼科 7: 616-619, 1990.
 - 6) 大賀仁美, 江木邦晃, 片山寿夫, 李 花, 藤原久子:先天性トキソプラズマ症に網膜細動脈瘤を伴った1例. 日本眼科紀要 41:898-901, 1990.
 - 7) 李 花, 江木邦晃, 片山寿夫, 藤原久子, 平松美佐子, 佐藤宏二, 水島睦枝:眼窩海綿状血管腫の1例. 眼科臨床医報 84:1231-1234, 1990.
 - 8) 大賀仁美, 田中延子, 片山寿夫, 江木邦晃, 藤原久子, 佐藤宏二, 水島睦枝:著名な眼球突出を呈した von Recklinghausen 病の1例. 眼科臨床医報 84:1770-1774, 1990.
 - 9) 大賀仁美, 江木邦晃, 片山寿夫, 鈴木隆司, 滝川 泰, 藤原久子, 佐藤宏二, 水島睦枝:肺癌の眼窩内転移. 日本眼科紀要 41:2028-2032, 1990.
 - 10) 川島重信, 山本修一, 麻羅 薫:義眼床形成術における Comformer の工夫. あたらしい眼科 7:461-464, 1990.
 - 11) 麻生陽子, 山本修一, 柿栖米次:サイトメガロウイルス網膜炎に対するガンシクロビルの治療経験. 眼科臨床医報 84:1203-1025, 1990.
 - 12) 石田俊郎, 加藤 剛:角膜全層移植と上皮形成術を同時に行った症例. 臨床眼科 44: 1879-1882, 1990.
 - 13) 石田俊郎, 田畑 晃:早期の硝子体手術により復位した高度な脈絡膜剝離を伴った網膜全剝離の1例. 眼科臨床医報 84:2086-2089, 1990.
 - 14) 矢野宏樹, 石田俊郎, 田中良則, 窪田靖夫:涙丘部 Oncocytoma の1例. 日本眼科紀要 41: 706-709, 1990.
 - 15) 鍛冶兆宏, 石田俊郎, 田畑 晃:硝子体手術が著効を示した水晶体過敏性眼内炎の1例. 臨床眼科 44:417-420, 1990.
- ◆学会報告
- 1) 窪田靖夫:近年におけるベーチェット病患者の

- 動向について. 第11回福井県眼科集談会, 1990, 8, 福井.
- 2) 窪田靖夫, 寺西秀豊, 加須屋実: 当科におけるベーチェット病患者の動向, 本症の発病と環境汚染との関連に関する考察. 第56回日本中部眼科学会, 1990, 11, 神戸.
 - 3) 松木美佐緒, 武田憲夫, 山本嘉彦, 小川恭子, 安達恵美子: 網膜色素変性症の視機能の左右差. 厚生省特定疾患 網膜脈絡膜萎縮症調査研究班平成2年度総会, 1990, 2, 東京.
 - 4) 笹山千加志, 武田憲夫, 柿栖米次, 安達恵美子: 脳回転状網膜脈絡膜萎縮症に対するVB₆投与の長期経過観察例. 厚生省特定疾患 網膜脈絡膜萎縮症調査研究班 平成2年度総会, 1990, 2, 東京.
 - 5) 武田憲夫, 佐野信昭, 天谷健吾: 網膜剥離術後に脈絡膜剥離と高眼圧のみられた1例. 第13回日本眼科手術学会, 1990, 2, 大阪.
 - 6) 坂中 進, 山本嘉彦, 武田憲夫: 千葉大学における老人性円盤状黄斑変性症の病型. 第215回千葉眼科集談会, 1990, 4, 千葉.
 - 7) 武田憲夫, 安達恵美子, 家里憲二: クリプトコッカス髄膜炎による乳頭浮腫の長期経過観察例. 第7回関東眼科学会, 1990, 4, 甲府.
 - 8) 笹山千加志, 柿栖米次, 武田憲夫, 安達恵美子: 脳回転状網膜脈絡膜萎縮症患者に対するVitamin B₆投与の長期経過観察例. 第7回関東眼科学会, 1990, 4, 甲府.
 - 9) 武田憲夫, 安達恵美子, 家里憲二: クリプトコッカス髄膜炎による乳頭浮腫の長期経過観察例. 第22回富山眼科集談会, 1990, 6, 富山.
 - 10) 武田憲夫: 富山医薬大における病院情報システムの現況. 第44回北陸医学会眼科分科会, 1990, 9, 富山.
 - 11) Yamamoto Y., Adachi-Usami E., and Takeda N.: A case of Kearns-Shy syndrome. 88. Jahrestagung der Deutschen Ophthalmologischen Gesellschaft, 1990, 9, Baden-Baden.
 - 12) 藤木慶子, 早川むつ子, 金井 淳, 松村美代, 小泉 閑, 玉井 信, 塩野 貴, 所 敬, 赤沢嘉彦, 久保田伸枝, 河野真一郎, 松井瑞夫, 湯沢美都子, 小口芳久, 明尾 潔, 安達恵美子, 武田憲夫, 三宅養三, 矢ヶ崎克哉, 若林謙二, 石坂伸人, 本田孔士, 坂上 欧, 宇山昌延, 岸本伸子, 石橋達明, 本多貴一, 大庭紀雄: 14施設調査における原発性定型網膜色素変性症の集団遺伝学的検討. 第44回日本臨床眼科学会 眼先天異常, 1990, 9, 東京.
 - 13) 星野育男, 山本嘉彦, 武田憲夫: Kearns-Shy症候群における電気生理学的検討. 第44回日本臨床眼科学会, 1990, 9, 東京.
 - 14) 早川むつ子, 藤木慶子, 金井 淳, 松村美代, 小泉 閑, 玉井 信, 塩野 貴, 所 敬, 赤沢嘉彦, 久保田伸枝, 河野真一郎, 松井瑞夫, 湯沢美都子, 小口芳久, 明尾 潔, 安達恵美子, 武田憲夫, 三宅養三, 矢ヶ崎克哉, 若林謙二, 石坂伸人, 本田孔士, 坂上 欧, 宇山昌延, 岸本伸子, 石橋達明, 本多貴一, 大庭紀雄: 原発性定型網膜色素変性症の予後に関する検討—14施設調査—. 第44回日本臨床眼科学会, 1990, 9, 東京.
 - 15) 松村美代, 小泉 閑, 玉井 信, 塩野 貴, 早川むつ子, 荒 文乃, 所 敬, 赤沢嘉彦, 久保田伸枝, 河野真一郎, 松井瑞夫, 湯沢美都子, 小口芳久, 明尾 潔, 安達恵美子, 武田憲夫, 三宅養三, 矢ヶ崎克哉, 若林謙二, 石坂伸人, 本田孔士, 坂上 欧, 宇山昌延, 岸本伸子, 石橋達明, 本多貴一, 大庭紀雄: 網膜色素変性症の医療状況—一患者問診表から—. 第44回日本臨床眼科学会, 1990, 9, 東京.
 - 16) 松村美代, 小泉 閑, 玉井 信, 塩野 貴, 早川むつ子, 藤木慶子, 所 敬, 赤沢嘉彦, 久保田伸枝, 河野真一郎, 松井瑞夫, 湯沢美都子, 小口芳久, 明尾 潔, 安達恵美子, 武田憲夫, 三宅養三, 屋ヶ崎克哉, 若林謙二, 河崎一夫, 本田孔士, 坂上 欧, 宇山昌延, 岸本伸子, 石橋達明, 本多貴一, 大庭紀雄: 網膜色素変性症に合併する緑内障—14施設調査から—. 第56回日本中部眼科学会, 1990, 11, 神戸.
 - 17) 小野津博之, 武田憲夫, 山本修一, 窪田靖夫: 網膜中心静脈循環障害と視神経炎を合併したと思われる1例. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
 - 18) 片山寿夫, 滝川 泰, 田仲延子, 藤原久子: 血小板活性化因子(PAF)の眼炎症反応への関与について. 第94回日本眼科学会総会, 1990, 5, 岡山.
 - 19) 片山寿夫, 江木邦晃, 三浦あゆみ, 大賀ひとみ, 滝川 泰, 亀田 泰, 藤原久子: 脈絡膜血管腫の早期変化を観察できた1症例. 第28回北日本眼科学会, 1990, 7, 仙台.
 - 20) 片山寿夫: インターロイキン1による眼内炎について. 第44回北陸医学会総会眼科分科会, 1990, 9, 富山.
 - 21) Yamamoto S., and Adachi-Usami E.: Objective

- measurement of apparent accommodation in pseudophakic eyes with pattern VECPs. The 28th Symposium of International Society for Clinical Electrophysiology of Vision, 1990, 3, Guangzhou.
- 22) 川島重信, 山本修一, IgE RAST によるアレルギー性結膜炎の通年変化. 第215回千葉眼科集談会, 1990, 4, 千葉.
- 23) 塙 忠雄, 柿栖米次, 山本修一: 千葉大学ぶどう膜外来における眼サルコイドーシスの統計. 第215回千葉眼科集談会, 1990, 4, 千葉.
- 24) 山本修一, 柿栖米次: パセドウ病経過中に発症した難治性ぶどう膜炎の1例. 第7回関東眼科学会, 1990, 4, 甲府.
- 25) 山本修一, 柿栖米次: パセドウ病に合併したぶどう膜炎. 第44回北陸医学会総会眼科分科会, 1990, 9, 富山.
- 26) 山本修一, 武田憲夫, 窪田靖夫, 川島重信: VDT 作業によるパターン VECP の空間・時間周波数特性および輝度閾値の変化. 第44回日本臨床眼科学会, 1990, 9, 東京.
- 27) 川島重信, 山本修一: 血清 IgE RAST, RAST によるアレルギー性結膜炎の初期病像の解析. 第44回臨床眼科学会, 1990, 9, 東京.
- 28) 川島重信, 佐藤晴彦, 山本修一, 武田憲夫: 鹿島労災病院における眼外傷入院患者の統計的観察. 第32回日本産業・労働・交通眼科学会, 1990, 11, 富山.
- 29) Ishida T., Hiraki S., Numata K., Yamada N., and Kaji Y.: Analysis of Aqueous Humour Components in several diseases. The 26th International Congress of Ophthalmology, 1990, 3, Singapore.
- 30) 石田俊郎, 山田成明, 矢野宏樹, 平田秀樹: 非磁性体眼内異物の3例—その摘出方法と術後経過について—. 第285回金沢眼科集談会, 1990, 4, 金沢.
- 31) 開 繁義, 沼田このみ, 石田俊郎, 窪田靖夫: 前房穿刺後の房水中アスコルビン酸及びグルタチオン濃度の変動とその機構. 第94回日本眼科学会総会, 1990, 5, 岡山.
- 32) 山田成明, 矢野宏樹, 和田知子, 近藤 正: 細菌性結膜炎の検出菌について—上越総合病院における検討. 第22回富山眼科集談会, 1990, 6, 富山.
- 33) 山田成明, 尾崎真由美, 窪田靖夫: 動力草刈機による眼外傷の動向について. 第32回日本産業・労働・交通眼科学会, 1990, 11, 富山.
- 34) 平田秀樹, 山田成明, 石田俊郎, 窪田靖夫: 乳頭上硝子体嚢腫を伴った網膜動脈閉塞症の1例. 第28回北日本眼科学会, 1990, 7, 仙台.
- 35) 平田秀樹, 山田成明, 武田憲夫, 窪田靖夫: 眼外傷後に起こった一過性の内転障害の1例. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
- 36) 立浪和也, 山田成明, 山本修一, 武田憲夫, 窪田靖夫: X染色体性若年性網膜分離症の2例. 第9回金沢医科大学眼科研究会, 1990, 10, 金沢.
- 37) 早見宏之, 矢野宏樹, 山田成明, 鍛冶兆宏, 加藤 剛, 狩野俊哉, 石田俊郎, 田中良則: 須坂病院における3年間の白内障手術例の検討. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
- 38) 沼田このみ, 開 繁義, 山田成明, 石田俊郎: ヒト房水の成分分析. 第44回北陸医学会総会眼科分科会, 1990, 9, 富山.
- 39) 沼田このみ, 山田成明, 武田憲夫, 開 繁義, 石田俊郎: 受傷時期の不明な水晶体内鉄片異物の1例. 第32回日本産業・労働・交通眼科学会, 1990, 11, 富山.
- 40) 豊田葉子, 沼田このみ, 早見宏之, 山本修一: 前部虚血性視神経症における電気生理学的考察. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
- 41) Shinohara H., Fukuo Y., Nakatani T., Morisawa S., and Matsuda T.: When do the orifices of lymphatic stomata appear in the peritoneal surface of the diaphragm? A Scanning Scanning electron microscopic study. Progress in Lymphology-XII, 1990, 7, 東京.
- 42) 福尾吉史, 武田憲夫: 眼瞼脂漏性角化症について. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
- 43) 石黒真美, 立浪和也, 加藤 剛, 大角智寿子, 窪田靖夫: 眼内レンズ移植術後の視力不良例の検討. 第22回富山眼科集談会, 1990, 6, 富山.
- 44) 石黒真美, 山本修一: 癌性視神経症の1例. 第23回富山眼科集談会, 1990, 12, 富山.
- 45) 立浪和也, 石黒真美, 加藤 剛, 大角智寿子, 窪田靖夫: 糖尿病患者の眼内レンズ移植術—統計的検討—. 第22回富山眼科集談会, 1990, 6, 富山.
- 46) 鍛冶兆宏, 石田俊郎, 開 繁義, 窪田靖夫: 低眼圧黄斑症に対する治療効果と実験的低眼圧黄斑症における房水成分の検討. 第94回日本眼科学会総会, 1990, 5, 岡山.
- 47) 鍛冶兆宏, 石田俊郎: 最近2年間にみられた低眼圧黄斑症例の検討. 第22回富山眼科集談会, 1990, 6, 富山.
- 48) 堀津良志, 山本修一: 発症早期からのガンシク

ロビル投与が著効を奏したサイトメガロウイルス網膜炎の1例。第23回富山眼科集談会，1990，12，富山。

49) 堀津良志，石田俊郎，鍛冶兆宏：後房レンズ摘出を行った白内障術後眼内炎の2例。第22回富山眼科集談会，1990，6，富山。

50) 加藤 剛，石田俊郎：内眼角贅皮の手術経験。第10回福井県眼科集談会，1990，1，福井。

51) 加藤 剛，山田成明，山本修一，窪田靖夫：視神経炎と動眼神経麻痺を呈した多発性硬化症の1例。第286回金沢眼科集談会，1990，12，金沢。

◆ その他

- 1) 窪田靖夫：視機能と運転免許。医学のあゆみ **153**：583，1990。
- 2) 窪田靖夫：防具のスポーツ医学「眼のガード」
Jap. J. of Sports Sciences **9**：615-618，1990。
- 3) 武田憲夫：視機能の老化・とくに眼球より中枢レベルの関与。医学のあゆみ **153**：689，1990。
- 4) 武田憲夫：富山医科薬科大学附属病院における病院総合情報システムの現況。日本の眼科 **61**：1255-1259，1990。
- 5) 武田憲夫：眼外傷の診療について。千葉県眼科医会報 **72**：11-12，1990。
- 6) 松木美佐緒，安達恵美子，武田憲夫，山本嘉彦，小川恭子：網膜色素変性症の視機能の左右差。厚生省特定疾患 網膜脈絡膜萎縮症調査研究班 平成元年度 研究報告書：28-30，1990。
- 7) 笹山千加志，武田憲夫，柿栖米次，安達恵美子：脳回転状網膜脈絡膜萎縮症に対するVB₆投与の長期経過観察例。厚生省特定疾患 網膜脈絡膜萎縮症調査研究班 平成元年度 研究報告書：52-55，1990。
- 8) 武田憲夫：眼外傷の診療について。千葉県眼科医会学術講演会，1990，1，千葉。
- 9) 武田憲夫：眼瞼腫瘍の診断と治療。呉西地区眼科医会研究会，1990，10，高岡。

耳鼻咽喉科学

教授	水越	鉄理
助教授	渡辺	行雄
講師	大橋	直樹
講師	小林	英人
助手	麻生	伸肇
助手	中川	正嗣
助手	浅井	秀哉
助手	大井	秀哉
助手(前)	將積	日出夫
助手(前)	上田	晋介
助手	長崎	孝敏
助手(前)	大村	明彦
助手	伊東	宗治
文部技官	武田	精一

◆ 著 書

- 1) Mizukoshi K., Aso S., and Watanabe Y.: Prediction of prognosis for hearing in Meniere's disease, In "Meniere's Disease", by Kitahara M., (Ed.) 121-124, Springer-Verlag, Tokyo, Berlin, Heidelberg, New York, Paris, Hong Kong, Barcelona, 1990.
- 2) Mizukoshi K., Watanabe Y., Kobayashi H., and Shojaku H.: The significance of the furosemide VOR test for Meniere's disease, In "Meniere's Disease," by Kitahara M., (Ed.) 133-138, Springer-Verlag, Tokyo, Berlin, Heidelberg, New York, Paris, Hong Kong, Barcelona, 1990.
- 3) 水越鉄理：メニエール病，「今日の治療指針」日野原重明他，(監) 776-777，医学書院，東京，1990。
- 4) Ohashi N., Asai M., Nakagawa H., and Mizukoshi K., Visual feedback on the stabilization of body sway in normal subjects. In "Disorders of Posture and Gait." by Brandt Th. Paulus W., Bles W., Dietrich M., Krafczyk S., Straube A., (Ed.) 265-268, Georg Thieme Verlag, Stuttgart, New York, 1990.
- 5) Asai M., Watanabe Y., Ohashi N., and Mizukoshi K.: Clinical evaluation of the EquiTest system in peripheral vestibular patients. In "Disorders of Posture and Gait". by Brandt Th., Paulus W., Bles W., Dietrich M., Krafczyk S., Straube A. (Ed.), 202-205, Georg Thieme Verlag, Stuttgart, New York, 1990.

◆ 原 著

- 1) Mizukoshi K., Watanabe Y., Kobayashi H.,